③食育の日の取組

提	出都道	前府県	名	高知県
政	令 指 定	图 都市	名	
取	組市	町 村	名	香美市立土佐山田学校給食センター
取	組団体	・企業	钅名	
取	組 σ.	2 名	称	食育の日献立
実	 施	 時	期	
*	ne.	нd	77	毎月19日前後
取	組	内	容	目的:食育の日の普及啓発や地域の食材等を使用した献立を実施することで香美 市の食材への興味関心を高めることを目的としました。
				用の政権・の無外関心を同めることを目的としよした。
				内容:毎月 19 日前後に香美市の特産物や旬の食材を使用した献立を実施しまし
				た。当日は献立の内容や食育の日の話について給食放送を学校で行ない、
				その内容等をおたよりにのせるなどして児童や家庭へ啓発を行いました。
				【例】
				7月 むぎご飯、しいらのごまがらめ、ひじきサラダ、りゅうきゅうの味噌汁
				9月 ごはん、ブリの照り焼き、さやいんげんのごま和え、えのきのすまし汁 10月 ごはん、揚げささみの柚子風味、アーモンド入りさつまいもサラダ、
				10月 こはん、物のささかの柚子風味、ケーセンドバッさうよいもケック、 秋の味噌汁
				11月 ごはん、かんぱちの玉ねぎソース、小松菜の磯部和え、ぐる煮
				12月 ごはん、ヒラマサの照り焼き、やっこねぎのさっと漬け、けんちん汁
				1月 ごはん、タイの玉ねぎソース、ほうれん草のお浸し、沢煮汁 2月 ごはん、きびなごの青のり揚げ、筑前煮、切干大根のサラダ
				3月 菜の花ずし、かつおの角煮、たまごとかまぼこのサラダ
				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
				7月 10月 11月
				今年の食育の日献立は、地場産物提供事業を利用し、高知県で獲れた魚を多く
				使用しています。この食育の日献立は、毎年の取組になっていることから、定着
				してきています。

③食育の日の取組

提出都道府県名 高知県	
政 令 指 定 都 市 名	
取 組 市 町 村 名 高知市	
取組団体・企業名 高知市立泉野小学校	
取 組 の 名 称 給食だより	
実施時期 期毎月19日(休日の場合は	10 日前後の日)
天 旭 時 朔 母月19日(四日の場合は	19 日刊後 (7 日)
 取 組 	り」を家庭に向けて配付しています。
・内容は食育体験活動の総	四介や,給食レシピの紹介,給食費のお知らせ等,その月に
合わせて載せる内容を変え	えています。
・本校の学校経営計画や食	に関する指導の全体計画にも目標として挙げている「学校
給食の残食率 5 % 未満」 ペ	?「朝食を毎日食べる割合を 100%」等にも関連する内容も
取り入れています。	
285 CON 1 1 6 602 7 5 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	
WEAR DELIVERATION OF THE SECTION O	minのため、女性表面で
6月4日(X)は、日本が開発の利用化の形。 2000年 日本 日本というは、日本が開発の利用化の形。2000年 日本の経済を開かられたストル 日本と主義がより以た。現れた、日本はかに人ることをならまでいた5日本ですが、4年 と述えば、そうとなりがドリュントの対策できない。また。までは多っていた。	多パニューが原因と手がよくがかで使べることは、高文ではない。 「このこの場合は、 はたまながら、 はいた思いことがだくもんかのます。最初から意識してしまからが、 がでは、それらいないですね。 かて食べられるといいですね。 かて食べられるといいですね。 「このこのでは、
の大変を行かりました。「FRALED上版を外のこれでいます。」 事業をのがサルドルニ 大変を受か、高度である。 まずを受か、自然である。 第7年をからたりた。日 概念をからたりた。日	### SCAPE COMM (CLAPS) ### CLAPS (CLAPS) ### C
EXT. MORRAL.	ACCUPATION ACCUMENT CATACONS SECURITY S
● 密報がありました。 物のでの 土の価格でひっくりしました。 くっち	#ACMPOZEKE ACMEDIA A
ル・悪のの ありがよっては ありがよっては にはした。 ははしたこだ	##. OPERCIPATE WINDERSON, A CONDUCTAS (APPOCIACE) 237 OPER OF A PROPERTY OF A PROPE
	7月:全学年 5, 250円(21回)
TR20 (t) は、語は NR (総務職計(前定の)250円です。 ・経発費と認及構造主政社会が認びかれます。
オピック・検索です。この日 は、対象のしてい機能です。この日 は、対象のしてい機能である。 などが多計 日本にとかす こんにのくサラダ こんにのくサラダ	8月:全学年 1. 500円(6回) % 1/1/1997年前/08年5/5 9月84年4年5/日本 1/1/19
20個日のます。また、ACB は25スととに関わています。 かさま らとうゼリー	の影響 の知識をなり エー朗 (発酵をな)
	第四回 朝食を食べよう 朝食を食べよう 朝食を食べよう 新りが 第5年 朝の本部は下来なる前が表現の 第一回 「
	全で表すスタートして10月が得る。 ゆいまつぼしくなってきました。 無義と日中の先生意が 大部川日が知ります。 間・国・7の3名か仏書を含ぜかんとこの、体語を指えましょとう。
	たび
	で、一定型の経済を、保存を指名を選挙し、現実に資えるとする整理を高める。ことを目的としています。 ではずま。 ほこれにカレーライスでは、ビニール保存のけた保管とカレーを入れ、4世に大学を大力により、子供の上では、現る物質のポイプ、他の名が取り出する。 なるで、表では主義がよる単元であるを必要しません。ままからは、ビニールを取った例 まずる、表では、表では表がよる単元であるを必要しません。ままからは、ビニールを取った例 まずる、表では、まずるがよるとなった。まずるとなった。
9月の給食だより	の個別が中心は多まだ。これでいかが200までもほとのは、と関係的が発生でいてお ことができた。カー・ウザラが同様には、開発のではない。このというというけ、 モレいたからわらなどでは物性間とています。よりにいっととは重い、発生が10円 では、現在かりに明報 ので変更を表がかったくだされば、単位のでは、現在かりに明報 ので変更を表がなかったくだされば、単位のでは、現在かりに明報 ので変更を表がなかったくだされば、単位のでは、単位のでは、現在が10円 ので変更を表がなかったくだされば、また。
	CE-ルを取って CE-ルを取っ
	(金が重なされる) (金が重なないでは、 10月の給食費のお知らせ (金藤・西藤をおいでは、 10月の給食費のお知らせ
	でグライフキュ 1つごグライン 1つごグ 1つごグライン 1つごグライン 1つごグライン 1つごグライン 1つごグ 1つごグライン 1つごグライン 1つごグ 1つごグ 1
	明の光を浴びよう (機解料で作) - 口腔振音日 10月5日 (月)
	1. 「これの必要するこれは必要をはないであるのです。」 「これのようなのかか」 「これのようなのかか」 「これのようなのかか」 「これのようなのかか」 「これのようなのかか」 「これのようなのかか」 「これのようなのかか」 「これのようなのか」 「これのまままままままままままままままままままままままままままままままままままま
	うにしましょう。

③食育の日の取組

10	111 	<i>+</i>	7	
		直府 県	-	高知県
政				
取	組市	町 村	名	高知市
取	組団体	・企業	1 名	莉綜会 丑之助学園
取	組 σ) 名	称	みそ作りの実施
実	施	 時	期	令和2年6月19日(金)
	פות		741	INTER CONTROL (SE)
取	組	内	容	(目的)
				「和食」のユネスコ無形文化遺産登録を契機に、和食文化を次世代へ継承しその価
				値を共有するため給食では和食中心で献立を考えています。
				「和食」の代表的な調味料である「みそ」を手作りすることで和食文化へ興味をも
				ってもらいたく実施しました。
				(対象)
				年長組(5歳児 45人) 職員(6人)
				(方法)
				まず最初に栄養士から「だいずだいへんしん」という話を聞いて、みその原材料で
				 ある大豆から色々なものが出来るということを子どもたちは知りました。みそだけ
				│ │でなくしょうゆや豆腐、きな粉に豆乳などがあることを知り、「これも大豆からでき
				 ているの? という驚きで子どもたちも興味津々で話を聞いていました。
				その後、給食室で茹でておいた大豆をみんなで一生懸命つぶし、塩と麹を混ぜたも
				のと合わせてみそ樽に落とし込みました。「これを6か月から1年、冷暗所に保管す
				るとおみそになるよ」と伝えると毎月一回「みそチェック」と称してみその状態をみ
				んなで観察することにしました。
				かなく既然があることであるだ。
				(実施してみて)
				6月に仕込んだみそがどんどん変わっていく様子を観察し、色の違いや匂いの変
				化などに気付く、大変よい経験ができたと思います。
				他などにXINへ、八変よい経験ができたと思います。 毎月の「みそチェック」では、みその匂いを「フライドポテトの匂い」「カレーの
				匂い」「焼肉や」など大人が考えつかないような感想が出て子どもたちの豊かな発想
				に驚かされました。
				みそ作りを通して毎朝朝食にみそ汁を飲む生活を習慣づけていって貰いたいと考し、
				え、保護者にもクラス便りで子どものたちの様子を知らせました。また、できたみそ

でみそ汁を作り、おにぎりと一緒に食べたことも保護者に知らせました。